



愛知県立一宮南高等学校「総合的な探究の時間」を伝えるニューズレター



BRIDGE
教科・地域社会・未来への架け橋となる学びの時間



未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

南高SDGs総選挙(1年)・SDGs探究成果発表会(2年)にむけて

インタビュープログラムで発見した課題や、1学期で知った「問い」の立て方を基に、2年生は個人で、1年生はグループで3月の探究学習の発表会に向けて、テーマ設定を行いました。

2年生は、自分の進路と重ねながら、「なぜ大学へ進学したいのか。進学して何を学びたいのか。」という本質的な問いと、インタビュープログラムで発見した社会課題をかけ合わせながら、探究学習(社会課題解決学習)のテーマ設定を行いました。

答えのない「問い」に、自分の頭で考え、苦悩していた生徒も多く見受けられましたが、生徒は、自分と向き合いながら、粘り強く取り組むことができました。

1. 「問い(～するには)」を立てよう!

Q1. インタビュープログラムなど夏休みに発見した社会(業界)の課題は?

(例) プラスチックによる環境汚染

Q2. 上級学校で学びたい学問分野は何ですか?

(例) ①(化学) ②(工学)

①文学・歴史・地理 ②法律・政治 ③経済・経営・商学 ④社会学・マクスウェル
⑤人間・心理 ⑥語学・外国語 ⑦数学・物理・化学 ⑧工学・建築 ⑨福祉・介護
⑩国際関係 ⑪情報学・通信 ⑫地球・環境・エネルギー ⑬農学・水産学・生物
⑭医学・歯学・薬学・看護・リハビリ ⑮体育・健康・スポーツ ⑯生活・福祉・美容
⑰生活・服飾・美容 ⑱栄養・食物 ⑲教育・保育 ⑳芸術・表現・音楽

Q3. Q1, Q2を掛け合わせて、問い(「～するには」)をつくらう。

(例) 環境に優しいプラスチック製のラップを作るには

Q4. Q3の問いは、どのSDGsのキーワードと関連していますか?

(例) ⑧-⑩-⑫

①貧困 ②飢餓 ③健康・福祉 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水 ⑦エネルギー ⑧働きがい・経済成長
⑨技術革新 ⑩平等 ⑪街づくり ⑫リサイクル ⑬気候変動 ⑭海 ⑮陸 ⑯平和

ともいきSDGsシンポジウム2023

9月30日(土)「ともいきSDGsシンポジウム」(会場:東海学園大学)にて、2年生男子生徒3名(グループ名 Minami-I)が、地域公共交通をテーマに発表を行いました。自宅周辺を走る地域バスの不便さをきっかけに、地域公共交通の問題の解決案を考えました。「地域公共バスとスクールバスが融合すれば」という仮説を立て、それが実現されれば、交通弱者と呼ばれる高齢者・子どもたちがもっと安全に移動できる社会になるだろうと未来像を考え発表することができました。



『1年生 インタビュープログラム報告会・問いづくり』

インタビュープログラムの取材メモをもとに活動を通じて学んだこと、困難だったこと、企業のSDGs取組事例などを、グループでスライドを共同製作し、発表しました。その後、クラス全員から感想や質問など、タブレット上の付箋を使って共有しました。初めてのことで、計画通りにいかないこともありましたが、今後の探究活動では、学んだことを自分ゴトにし、楽しみながら社会課題に目を向けて、高校生だからできることに取り組んでいきたいと思います。

